

令和4年度

泉スポーツセンター 年間事業報告書

- | | |
|------------|-----------|
| 1 様式 2 | 事業報告書 |
| 2 様式 3 | 利用状況表（コマ） |
| 3 様式 4 | 利用状況表（人数） |
| 4 様式 5 | 種目別利用者数 |
| 5 様式 6 | 利用状況表（総括） |
| 6 様式 7 | 託児事業実績報告書 |
| 7 様式 8 | 教室別参加者数 |
| 8 様式 14～18 | 収支決算書 |

令和4年度 横浜市 泉スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

<重点項目>

- ア with/after コロナを見据えた事業実施（オンラインレッスン等の拡大）
- イ 働き世代・子育て世代のスポーツ実施率向上
- ウ SDGs への取組（目標 3、目標 13）

<数値目標>

項目	目標値
延利用者数	177,000 人
利用料金収入	22,143,000 円
教室参加料収入	37,715,000 円
健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

令和4年度 横浜市 泉スポーツセンター事業報告書

1 基本方針

<重点項目>

- ア with/after コロナを見据えた事業実施（オンラインレッスン等の拡大）
 - ・感染症対策を講じながら、定期教室やワンデープログラム、「横浜元気！スポーツレクリエーションフェスティバル 2022」などの事業を開催しました。
 - ・「筋トレ初心者 Welcome！乾杯のための宅トレ SATURDAY！」、「午前中の運動でしあわせな 1 日をピラティスボディメイク」、「肩こり&腰痛予防ストレッチ教室」など、横浜市スポーツ協会事務局がプログラム企画し、気軽に参加が出来るコンテンツのライブ配信をしました。

イ 働き世代・子育て世代のスポーツ実施率向上

- ・働き世代に向けた「美・姿勢教室」を開催し、健康づくりへの関心を高めました。（春・夏・秋・冬／各 10 回×4 期（春・夏・秋・冬）開催

ウ SDGs への取組（目標 3、目標 13）

- ・「横浜ブルーカーボン・オフセット制度」に参画し貢献しました。武松商事株式会社と協力し、『おうちで余った保冷剤で作る「オリジナル消臭剤」をオンラインレッスンで、子どもから大人の方まで対象の事業を開催しました。

<数値目標>

項目	実績	達成率
延利用者数	224,221 人	126.7%
利用料金収入	23,077,464 円	104.2%
教室参加料収入	29,960,950 円	79.4%
健康増進プログラムの実施	2,264 回	90.6%

※教室参加料収入、健康増進プログラムの実施回数については新型コロナウイルスの影響で感染防止策として、利用制限や規模縮小などをしたため、目標を達成することができませんでした。延利用者数と利用料金収入は、コロナ前の人数には至りませんが、前年度と比較しては、徐々に回復しており、目標を達成することが出来ました。

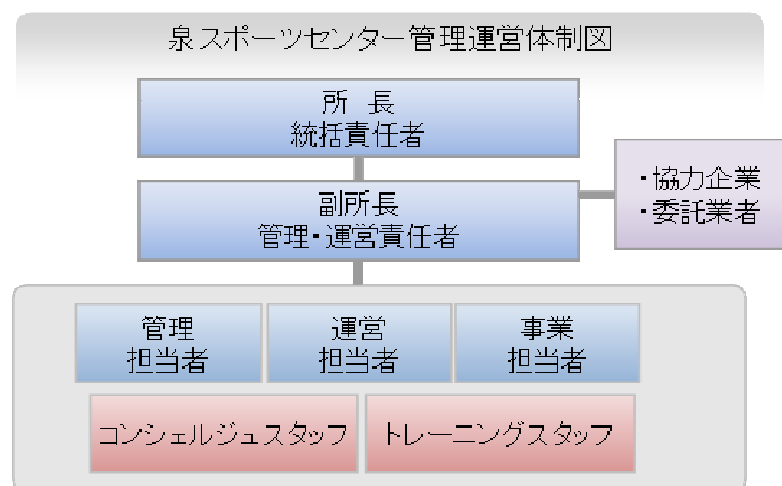
2 運営実施体制・職員配置について

<趣旨>

私たちはスポーツ協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

<具体的取組内容>

(1) 泉スポーツセンターの管理運営体制



(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
個人情報保護研修	全スタッフ	4月
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	5月
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	6月
人権研修	全スタッフ	7月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	9月
接遇研修	全スタッフ	9月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	隔月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

2 運営実施体制・職員配置について

<趣旨>

事業計画書のとおり、公共サービスの提供者として安全で効率的な管理を行うとともに、区民のスポーツ実施率の向上をめざし、施設内外でのスポーツプログラムを展開できる体制で運営しました。

設備維持管理業務については、法定点検・設備機器の修理等を一元的に設備管理協力会社(キョーエーメック株式会社)が実施し、専門性を活かした質の高い管理をしました。

<具体的取組内容>

(1) 泉スポーツセンターの管理運営体制

コロナ禍の社会状況もありましたが、検温・消毒等を実施し、お客様が安心してご利用いただけるように計画書の体制で運営しました。

(2) 研修計画

事業計画のとおり、次の研修を実施しました。

研修名	対象	実施日
個人情報保護研修	全スタッフ	4月25日
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	9月26日
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	1月に
人権研修	全スタッフ	各スタッフ実施
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	9月26日
接遇研修	全スタッフ	12月26日
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	1月中・各個人
マネジメント研修	主任・副主任	3月6日、16日

3 施設の平等・公平な利用の確保について

<趣旨>

施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組、誰にでもやさしいサービスの提供

<具体的取組内容>

(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ サービス介助士（副所長）によるノーマライゼーション研修
- エ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力
- オ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」の用意

(2) 多言語化に関する取組

- ア 外国人のお客様とのコミュニケーションには、ポータブルの翻訳アプリを使用するほか、館内サインなど、ご案内には「やさしい日本語」を取り入れます。
- イ 緊急時用に外国語の放送原稿を用意し、全スタッフがご案内できるよう準備します。

(3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる泉区へ

- ア 初級障がい者スポーツ指導員を配置します。
- イ ご利用の動線、設置物、駐車場などを事前にご確認いただくために、ホームページに「障がいのある方へ」ページを設けます。
- ウ 障がいのある方が不便なくご利用いただけるよう車いす対応の自動販売機やバリアフリー卓球台などハード面を整えます。
- エ 障がい者への運動機会の創出、仲間づくりの機会提供のため、障がい者向けのスポーツ教室等を計画・実行します。

3 施設の平等・公平な利用の確保について

<趣旨>

公共サービス従事者として施設の平等・公平なご利用を確保することはもちろん、多様なお客様に応じた、ストレスのない対応をめざし、次のことに取り組みました。計画内容はほぼ達成することができました。

<具体的取組内容>

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修
 - 4月25日の休館日を利用し、全スタッフ対象に研修を行いました。
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修
 - 1月に各スタッフ対象に個々に研修を行いました。
 - ※コンシェルジュマニュアル改訂に伴い内容を含めて実施。
- ウ サービス介助士（副所長）によるノーマライゼーション研修（1月中・各スタッフ）を実施しました。※コンシェルジュマニュアル改訂に伴い内容を含めて実施。
- エ 前年度に引き続いて、横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして、協力をしました。
- オ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意しました。コロナ禍の影響もありましたので、スタッフで消毒を徹底して使用していただきました。

(2) 多言語化に関する取組

- ア 施設利用案内やリーフレット等に英語表記版を作成、受付やロビーに設置し、外国人のお客様への案内時に配布しました。ポータブルの翻訳アプリを活用し、コミュニケーションを図りました。
- イ 緊急時用に外国語の放送原稿を用意しました。

(3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる泉区へ

- ア 初級障がい者スポーツ指導員（所長）を配置しました。
- イ ウェブアクセシビリティ「JISX 8341-3:2016」の等級AAに準拠したホームページにリニューアルし、ご利用導線や駐車場などを事前にご確認いただけるように「障害のある方へ」ページを設けました。
- ウ 前年度に引き続き、車いす対応の自動販売機を設置しました。バリアフリー卓球台については、予算上厳しかったため未設置でした。
- エ 障がい者への運動創出については、区内小学校へのボッチャ巡回指導を予定していましたが、コロナ禍もあり小学校からの依頼がなかったため実施しませんでした。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 利用者本位のサービス提供

<p><趣旨></p> <p>お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。</p> <p><具体的取組内容></p> <p>ア おもてなしの接遇ができる体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接遇トレーナーによる定期的な研修 副所長を「接遇トレーナー」として、実務研修を実施するほか、サービス介助士の資格保有者によるノーマライゼーションを進めます。 ・スマホ申込み・キャッシュレス決済の導入 各教室やイベントへの申し込みが気軽にできるよう、スマートフォン専用サイトを設けます。また、スマートフォン決済ができるよう、システムを構築していきます。 <p>イ 貸切（団体）利用の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント情報、体育室空き情報の充実 精算におけるオリジナルサービス 館内掲示、ホームページ、メールマガジン等で、随時情報発信します。お客様の利便性向上のため、当団体が管理するスポーツセンターの利用料金も精算できるようにします。 ・Wi-Fi スポットの設置 館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。 <p>ウ トレーニング支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回ご利用時の支援 インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。 ・トレーニングマシンのリニューアル 安全性が高く、女性や高齢者の方が利用しやすいマシンにリニューアルします。 ・障がいがあるお客様へのサポート 横浜ラポールと連携し、安全で的確なトレーニングが提供できるよう、マシンやスペースを工夫し障がいがある方も継続的に運動ができる環境づくりを強化します。 <p>エ 個人利用のお客様への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レンタルロッカーサービス 大型荷物やシューズなどの運動用具を保管できる各種サイズの月極ロッカー（500 円～1,500 円）を設置します。 ・スポーツ用具のレンタルサービス バドミントンや卓球のラケットなどレンタル用品として準備します。
--

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 利用者本位のサービス提供

<p><趣旨></p> <p>ご利用いただくすべてのお客様にとって、泉スポーツセンターが使いやすい施設となるよう、コロナ禍もありましたが、安心してご利用できるよう、次のような取り組み、サービスを行いました。</p> <p><具体的取組内容></p> <p>ア おもてなしの接遇ができる体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス介助士の資格保有者の所長を中心に「ノーマライゼーション研修」を実施しました。（1月） ・2月28日ホームページリニューアルに伴い、スマートフォン専用サイトを設け、お客様への利便性を高めました。 <p>イ 貸切（団体）利用の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き、複数施設をご利用の方には、当協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括清算できるようにしました。 ・利便性の良い施設づくりを進めるため、Wi-Fi スポットの設置を継続しています。 <p>ウ トレーニング支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回時ご利用のお客様には、トレーニングメニュー等作成しました。 ・トレーニングマシンのリニューアルを4月25日に実施しました。 ・前年度に引き続き、障がいがあるお客様へのサポートを実施しました。トレーニングマシンのリニューアルに伴いスペース等の工夫をしました。 ・デジタル回数券（トレーニング室利用専用）を9/1より導入しました。 <p>エ 個人利用のお客様への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き、レンタルロッカーサービスを継続しました。 ・前年度に引き続き、バドミントンや卓球のラケット、ビブスなどレンタル事業を実施しました。

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) プロモーション計画（広報・利用促進活動）

<趣旨>

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。また、令和4年は泉スポーツセンター開館30周年の年です。30周年を記念し、多彩なスポーツプログラムが体験できる区民還元イベントを開催し、定期的なご利用のきっかけづくりにつなげます。

<具体的取組内容>

ア 広報計画

教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。体育室の空き情報や駐車場の混雑予測は、館内掲示やホームページ、SNSを活用し、手軽に確認できるようにします。

イ 利用促進策

- ・濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日と15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

- ・ロビーの有効活用

区内・市内のスポーツ情報コーナーを設置するほか、東京2020オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップ2019レガシー事業として、ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。

4 施設の効用の最大限発揮について

(2) プロモーション計画（広報・利用促進活動）

<趣旨>

施設の特性と周辺環境を活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やしました。泉スポーツセンター開館30周年事業で区民還元イベントを開催し、定期的なご利用機会につなげました。

<具体的取組内容>

ア 広報計画

紙媒体は、近隣公共施設への配下を実施し、SNSでの広報活動を計画的に進めました。

2月28日にホームページリニューアルを実施し、お客様への利便性を高めました。

体育館の空き情報やトレーニング室の混雑予測は、ホームページ等のSNSを活用し、確認できるように継続しました。

イ 利用促進策

- ・濱ともカード提示による65歳以上を対象に、毎月5日と15日に割引を実施しました。

(利用者数：248人)

- ・ラグビーワールドカップ2019の出場選手サイン入りユニホームを展示しました。

4 施設の効用の最大限発揮について
(3) スポーツ教室計画

ア 趣旨

私たちは泉区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多
目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。また、with/after コロナ
の取組として、オンラインレッスンを開催し、コロナ禍でも区民のスポーツ・健康づくり活
動が切れ目なく行われるようにします。

イ 具体的取組内容

	教室名	種別	申込方法	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数
1	コツコツ体操	指定	事前	16歳以上	0	4	32	月	B	2体	30
2	いきいき元気③	指定	事前	16歳以上	0	4	32	月	B	研修室	25
3	いきいき元気④	指定	事前	16歳以上	0	4	32	月	C	研修室	25
4	FUNFAN!イングリッシュ	指定	事前	年少～年長	0	4	32	月	D	研修室	15
5	卓球①	指定	事前	16歳以上	0	4	43	火	A	1体	84
6	卓球②	指定	事前	16歳以上	0	4	43	火	B	1体	70
7	ヨガ①	指定	事前	16歳以上	0	4	43	火	B	3体	65
8	ヨガ②	指定	事前	16歳以上	0	4	43	火	C	3体	65
9	気功・太極拳(火)	指定	事前	16歳以上	0	4	40	火	C	1体	75
10	骨盤エクササイズ	指定	事前	16歳以上	0	4	43	火	C	3体	60
11	わんぱく体操(うさぎ)	指定	事前	年少・年中	0	4	43	火	D	2体	40
12	わんぱく体操(かめ)	指定	事前	年長	0	4	43	火	D	2体	40
13	わくわくジュニア	指定	事前	小学1年生～4年生	0	4	43	火	E	2体	45
14	アロマストレッチ①	指定	事前	16歳以上	0	4	43	水	A	研修室	20
15	アロマストレッチ②	指定	事前	16歳以上	0	4	43	水	B	研修室	20
16	美ボディメイク	指定	事前	16歳以上	0	4	43	水	B	2体	50
17	フラダンス(水)	指定	事前	16歳以上	0	4	43	水	B	3体	65
18	ヨガ③	指定	事前	16歳以上	0	4	43	水	B	研修室	20
19	ヨガ④	指定	事前	16歳以上	0	4	43	水	F	3体	60
20	はつらつ健康(水)	指定	事前	16歳以上	0	4	43	水	C	2体	60
21	わんぱくサッカー	指定	事前	年少・年長	0	4	43	水	D	1半	20
22	ジュニアサッカー	指定	事前	小学1年生～2年生	0	4	43	水	D	1半	25
23	小学生からのトータルトレーニング	指定	事前	小学3年生～6年生	0	4	43	水	E	1半	20
24	社交ダンス	指定	事前	16歳以上	0	4	43	水	C	3体	50
25	親子体操	指定	事前	満2歳児～4歳児と保護者	0	4	40	木	A	2体	40
26	いきいき元気①	指定	事前	16歳以上	0	4	42	木	B	3体	50
27	いきいき元気②	指定	事前	16歳以上	0	4	42	木	C	研修室	25
28	美・姿勢	指定	事前	16歳以上	0	4	40	木	B	研修室	15
29	新子ども系	指定	事前	未就園児	0	4	42	木	B	2体	20
30	新トレーニング系	指定	事前	16歳以上	0	4	42	木	B	2体	20
31	バドミントン	指定	事前	16歳以上	0	4	43	金	A	1体	66
32	はつらつ健康(金)	指定	事前	16歳以上	0	4	43	金	B	2体	60
33	気功・太極拳(金)	指定	事前	16歳以上	0	4	40	金	C	2体	50
34	フラダンス(金)	指定	事前	16歳以上	0	4	43	金	B	3体	65
35	テニス①	指定	事前	小学1年生～3年生	0	4	43	金	E	1半	15
36	テニス②	指定	事前	小学4年生～6年生	0	4	43	金	E	1半	15
37	体幹レッスン	指定	当日	16歳以上	0	4	33	月	A	研修室	20
38	ボディバランスヨガ	指定	当日	16歳以上	0	4	33	月	A	研修室	20
39	新フィットネス系	指定	当日	16歳以上	0	4	33	月	B	研修室	20
40	やさしいヨガ	指定	当日	16歳以上	0	4	45	火	A	3体	60
41	簡単筋トレ&ストレッチ①	指定	当日	16歳以上	0	4	45	火	A	研修室	22
42	リフレッシュからだケア	指定	当日	16歳以上	0	4	45	火	A	研修室	20
43	かんたんエアロ	指定	当日	16歳以上	0	4	45	火	A	3体	55
44	マンズリーエアロ	指定	当日	16歳以上	0	4	46	水	A	2体	75
45	ハバレト	指定	当日	16歳以上	0	4	46	水	A	2体	75
46	新フィットネス系	指定	当日	16歳以上	0	4	46	水	B	3体	55
47	肩甲骨ヨガ	指定	当日	16歳以上	0	4	45	木	A	3体	50
48	SC-MEC	指定	当日	16歳以上	0	4	45	木	A	研修室	15
49	ZUMBA①	指定	当日	16歳以上	0	4	45	木	A	3体	55
50	ZUMBA②	指定	当日	16歳以上	0	4	45	木	F	3体	55
51	簡単筋トレ&ストレッチ②	指定	当日	16歳以上	0	4	45	金	A	研修室	22
52	ピラティス	指定	当日	16歳以上	0	4	45	金	A	研修室	25
53	アロマヨガ	指定	当日	16歳以上	0	4	45	金	F	研修室	20
54	パワーキック	指定	当日	16歳以上	0	4	46	土	B	3体	50
55	カラダずつきりパワーヨガ	指定	当日	16歳以上	0	4	46	土	B	3体	60
56	特別ヨガ	指定/自主	イベント	16歳以上	0	3	5	土	0	研修室	25
57	特別プログラム(スポーツ・フィットネス系)	指定/自主	イベント	16歳以上	0	4	4	土	A	2体	70
58	<夏期限定>こどもチャレンジ	イベント	イベント	小学生	0	1	3	0	A	2体	25
59	<冬期限定>こどもチャレンジ	指定/自主	イベント	小学生	0	1	3	0	A	2体	25
60	ラン&ウォーキングイベント	指定/自主	イベント	未就学児～	0	2	5	0	0	0	20
61	特別プログラム(カルチャー系)	イベント	イベント	16歳以上	0	2	2	0	0	研修室	20
62	親子ふれあいプログラム	イベント	イベント	満2歳児～4歳児と保護者	0	4	8	土	A	2体	30

4 施設の効用の最大限発揮について
(3) スポーツ教室計画

ア 趣旨

働き世代への健康づくりの関心を高め、子どもの体力向上など、運動・スポーツのきっか
けづくりを目的に、特別企画として、働き世代に向けた「美・姿勢教室(4期・延34人参加)」、
「キャンドル・ヨガ(12人参加)」、「ZUMBA スペシャル～冬の陣～(52人参加)」を実施し
ました。また、子ども向け定期教室への体験会(3回)を設け、定期的に体を動かす教室への
きっかけづくりの機会を提供しました。また、カルチャー事業として、夏休み子ども向け教
室・SDGsの取組みとして「おうちで余った保冷剤でつくるオリジナル消臭剤」を開催しまし
た。

コロナ禍の状況での教室開催ではありましたが、教室延参加者数は事前申込み型教室
31,959名、当日受付型教室10,839名、特別プログラム等151名、合計42,949名となりまし
た。

イ 具体的取組内容(実施事項)

別紙様式8『教室別参加者数』のとおりです。

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

<趣旨>

下記の具体的取組により収入増を図り、設備投資や修繕の財源とします。

<具体的取組内容>

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、区役所の了承を得たうえで、12月30日から翌年1月3日までの5日間とし、3日間営業日を拡大します。

イ 飲食・物販・レンタル事業

お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入します。また、多様な種目で利用されるお客様を想定し、スポーツ用品の物販やラケット・シューズなどをレンタルします。

ウ ウォーキング・ランニング事業

ウォーキング・ランニングステーションとして、スポーツセンターを基点としたオリジナルマップを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行います。

- ・横浜マラソンチャレンジ枠事業を開催します。

エ 利用者還元「スポーツ・レクリエーションフェスティバル」開催

スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会主催の通称『スポレク』を日頃ご利用いただくお客様への謝恩企画として開催します。但し、新型コロナウイルス感染拡大状況を注視しながら、お客様の安全確保、拡大防止のため中止又は、縮小開催する場合があります。

オ スペースの有効活用策

「屋外広場（旧シャフルボードコート）」の有効活用として、開館時間内に誰でも気軽にご利用できるスペースとして、健康広場（仮称）を整備します。今年度に改修計画と改修費を計上します。

カ ヘルスプロモーション事業

当協会は、泉スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和4年度は次の事業に取り組みます。

- ・運動療法の一環として、横浜市の心臓リハビリテーション推進事業に協力します。
- ・整形外科系運動指導『メディカルエクササイズ』（オンラインレッスン）
- ・泉区内の地域団体・施設への健康づくり派遣事業

4 施設の効用の最大限発揮について

(4) 自主事業計画

<趣旨>

年末年始の開館のほか、物販促進に努めました。

<具体的取組内容>

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

12月28・29日と翌年1月4日の3営業日を拡大しました。（延べ利用者数：1,085人）

イ 飲食・物販・レンタル事業

- ・飲食事業として、飲料の自動販売機を設置しました。自動販売機は電子マネー端末併設、バリアフリー対応機や災害用ベンダー機等を備えたもの、また JOC オリンピック支援自動販売機を継続して導入しました。

- ・物販事業は、これまで販売していたスポーツ用具（バドミントンシャトルコック、卓球ボール）の他に、テーピングやアパレルなどの物販を2月より拡大を図り、お客様ニーズに対応しました。

ウ ウォーキング・ランニング事業

横浜マラソンチャレンジ枠事業として、横浜マラソンの出走権を希望する方（経験者）と栄養講座、ランニングクリニックのみ参加する方（初心者）のどちらも参加可能としました。

エ 「スポーツ・レクリエーションフェスティバル」開催

区民・利用者還元イベントとして、スポーツレクリエーションフェスティバルを10/16（日）開催しました。コロナ禍もあったため、多くの方の来場を避けるため、当日受付教室を気軽にできる金額設定で参加していただきました。（91人参加）

オ スペースの有効活用策

経費削減のため令和4年度の整備は見送りました。改めて計画をします。

カ ヘルスプロモーション事業

- ・横浜市的心臓リハビリテーション推進事業へは、1名（21回継続）のご利用がありました。
- ・『メディカルエクササイズ』のオンラインレッスン実施には結びつきませんでした。横浜市スポーツ医科学センターの「MEC（メディカルエクササイズ）」へのお客様は、今年度は5名125回で、前年度より4名42回から大幅に増加しました。令和4年度における実施内容は次のとおりです。

■派遣事業実績（抜粋）

開催日	依頼先	対象	人数
32回/年	横浜市中川地区センター	地域住民	521名
24回/年	老人福祉センター横浜市泉寿荘	地域住民	422名
9月22日	泉区福祉保健センター	泉区こんには赤ちゃん訪問員	47名

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

<趣旨>

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検により、安全な施設管理を行います。

<具体的取組内容>

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、泉区地域振興課に至急報告します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

<趣旨>

職員による日常点検及び設備協力会社による定期点検（施設点検）を月2回実施しました。

<具体的取組内容>

ア 日常点検

計画書のとおり、スタッフによる1日6回以上の巡視点検を行い、不具合箇所等を早期発見に努めました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる日常点検・消毒作業を以下のように行いました。

- ・開館前の諸室消毒
- ・団体利用後、教室終了後、個人利用入替時間の諸室消毒
- ・1日4回以上、トイレ・更衣室の消毒
- ・1日3回以上、消毒用のタオル、トレーニング室マシン用雑巾等の洗濯
- ・閉館時の諸室、トイレ・更衣室の消毒

イ 定期点検

年度当初に全ての点検日程が見える化し、点検結果を事務局本部と共有することで、法定点検等が漏れのないよう実施しました。また、地震や大雨、大雪等の発生時は、館内を迅速に点検し、お客様の安全利用を確保しました。

5 施設管理について

(2) 修繕計画

<趣旨>

令和4年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税抜300万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、泉区地域振興課と事前に協議し当協会負担による修繕を検討します。

<具体的取組内容>

主な予定	場所	内容
ロビー天井改修	1Fロビー	天井石膏ボードの部分改修
電動カーテン修繕	第3体育室	電動カーテン修繕
屋根改修	弓道場ほか	巻き藁室屋根(波状屋根)、旧シャフルボード改修
小破修繕	その他	経年劣化による修繕

5 施設管理について

(2) 修繕計画

<趣旨>

計画修繕以外についても、定期点検結果をもとに設備協力会社と調整しながら修繕を実施しました。

<具体的取組内容>

修繕	内容	金額(税込)
駐車場フラップ板(N021)修繕	基盤交換修繕	82,500円
弓道場オーニングシート交換	オーニングシート交換	363,000円
パーキングシステムフラップ板修繕	モーター交換	61,875円
トレーニング室マシン修繕 (トローローテーション)	ペイント塗装、オイルダンパー交換等	307,450円
弓道場雨漏り修繕		616,000円
デジタルカメラ修繕		28,270円
第3体育室電動暗幕カーテン修繕		837,100円
空調機不具合出張判定		55,000円
第2体育室照明器具修繕		53,900円
受水槽マンホール修繕	マンホールパッキン交換	23,100円
第1体育室水銀灯修繕	ソケット及び配線修繕	143,000円
自動ドア(外側)修繕	装置交換	715,000円
駐車場フラップ板修繕		33,000円
	合計	3,319,195円

5 施設管理について

(3) 清掃計画

<趣旨>

清掃は、新型コロナウイルス感染症対策の各種ガイドラインに沿って行うほか、清掃のプロフェッショナルであるキョーエーメック（協力会社）の指導・監修のもと、感染症予防と快適性を保持します。

<具体的取組内容>

■ 日常清掃計画

清掃・消毒箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ	3回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
床清掃(カーペット)	カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

5 施設管理について

(3) 清掃計画

<趣旨>

日常清掃チェックリストに基づき日常清掃を細かく丁寧に実施しました。スタッフによる日常清掃や専門業者による定期清掃で、快適なご利用環境を維持しています。

<具体的取組内容>

■ 日常清掃の内容

清掃箇所	実施内容
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	モップ清掃を1日6回実施しました
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	年2回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上
諸室消毒	1日6回以上
消毒用タオル・雑巾洗濯	1日3回以上

■ 定期清掃の内容

清掃箇所	実施日
床清掃(通常)	4/25,5/23,6/27,7/25,8/22,9/26,10/24,11/28,12/26,1/23,2/27,3/27
床定期清掃(はく離) ※カーペット清掃含	6/27,9/26,12/26
ガラス・鏡	5/23,8/22,11/28,2/27
シャワー室壁面	4/25,5/23,6/27,7/25,8/22,9/26,10/24,12/26,1/23,3/27
換気扇・ガラリ	11/28

■ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の内容

場所	内容	頻度
諸室	ベンチ・モップ・掃除機・体育備品等の消毒	2時間毎
ロビー・トイレ・更衣室	ソファーベンチ・ロッカー・ドアノブ・手すり・テーブル・筆記用具等の消毒	2時間毎
検温	来館者に対する非接触型体温計での検温	受付時
トレーニング機器	トレーニング機器・ストレッチマット等の消毒	適宜
事務所内	デスク・書庫・PC・電話等の消毒	適宜

5 施設管理について

(4) 外構管理計画

<趣旨>

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、「触れない」「近寄らない」などの掲示フェンスを設置し、安全を確保します。

5 施設管理について

(4) 外構管理計画

<趣旨>

お客様の安全を第一に、日々職員が点検を行うとともに次の処置や対応を行いました。

- ・公開空地の植栽の手入れや落ち葉の除去
- ・駐車場内及び車道側の側構内の清掃
- ・駐車場フラップ板の清掃
- ・点字ブロック板の清掃及び、障害物の除去
- ・泉寿荘側歩道の落ち葉除去

5 施設管理について

(5) 植栽管理計画

<趣旨>

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

<具体的取組事項>

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	6月
除草	機械、または人力除草	6・8・11月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	6・8月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	12月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

5 施設管理について

(5) 植栽管理計画

<趣旨>

植栽管理業務は、スポーツセンターの美観を保つ他、防犯・防災の観点から施設の安全性を高めるために、次の内容を実施しました。

<具体的取組事項>

項目	実施日	備考
低木刈込	6/27,28	
除草	6/27,28,7/22,23,11/28,29	
薬剤散布	6/28,29,7/22,23	
施肥	12/26	
中・高木剪定	5/24,12/27	職員で実施

5 施設管理について

(6) SDGs の取組

<趣旨>

令和4年度は目標13『気候変動に具体的な対策を』に取り組み、環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- 横浜ブルーカーボンオフセット制度を用いたイベントの開催
- スポーツ用品のリユース啓発活動

5 施設管理について

(6) SDGs の取組

令和4年度の取り組みは以下のとおりです。

取組内容	内容	実施日
ブルーカーボン事業の実施	横浜ブルーカーボン・オフセット制度に基づき、「スポーツ・レクリエーションフェスティバル」においてワンコイン教室体験プログラムを実施	10月18日
リユース運動の実施	自宅で不要となったスポーツ用品を回収し、必要とされる方へ譲渡する「もったいない運動」を実施	12月～1月

7 安全管理について

(1) 日常安全管理

<趣旨>

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
消火訓練(6月)	全スタッフ	泉消防署協力のもと火災を想定した訓練
避難誘導訓練(7月)	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練
参集訓練(9月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練

7 安全管理について

(1) 日常安全管理

<趣旨>

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施しました。
コロナ禍ではありましたが、下記内容を実施しました。

<具体的取組内容>

訓練計画	日程	対象
消火訓練(6月)	未実施	全スタッフ
避難誘導訓練(7月)	未実施	職員・アルバイト・外部講師
参集訓練(9月)	9月1日	常勤職員

※未実施については、コロナ禍もありましたので、スタッフ等へは集合での研修は実施ができませんでしたが、日頃から、体育室などに添付している避難誘導図などの確認をしました。

7 安全管理について

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

<趣旨>

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。
また、施設での緊急連絡体制やスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

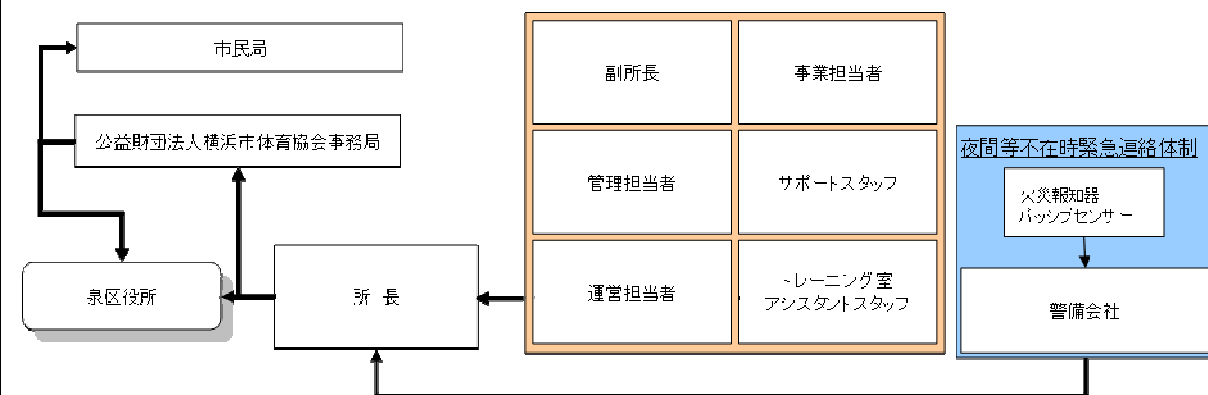
イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、泉スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

■緊急時の連絡体制



7 安全管理について

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

<趣旨>

急病人や負傷者に対して、迅速且つ的確に対応できるよう訓練を実施しました。

<具体的取組内容>

ア 急病人及び負傷者対応

救急対応した急病人・負傷者に対し、即時に現場に急行し初期対応したうえ、救急隊員に引き継ぎ出来るよう訓練を行いました。

イ 軽症者への対応

応急処置後、必要に応じて近隣病院などを紹介しました。
その他、捻挫・打撲・擦過傷・嘔吐・軽い熱中症等への対応がありました。

ウ 有資格者の配置と訓練

項目	対象	状況
公認 上級体育施設管理士	常勤職員	1名取得
公認 体育施設管理士	常勤職員	1名取得
応急手当普及員	常勤職員	5名取得

7 安全管理について

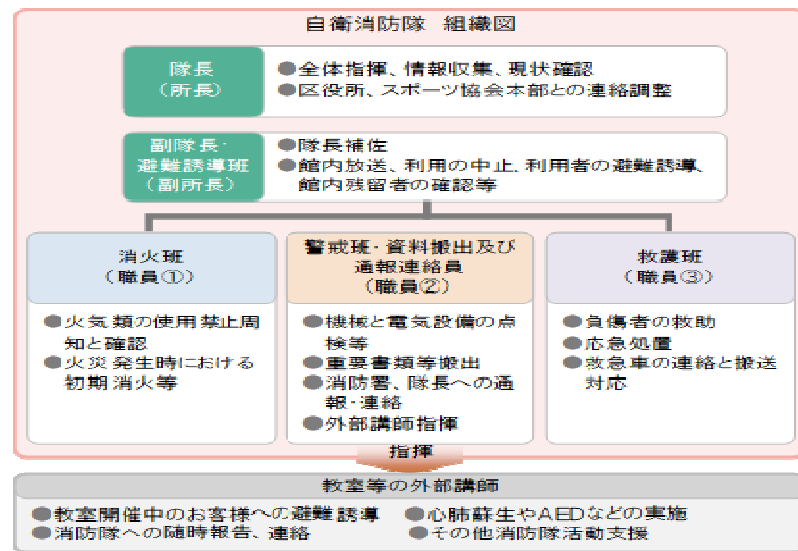
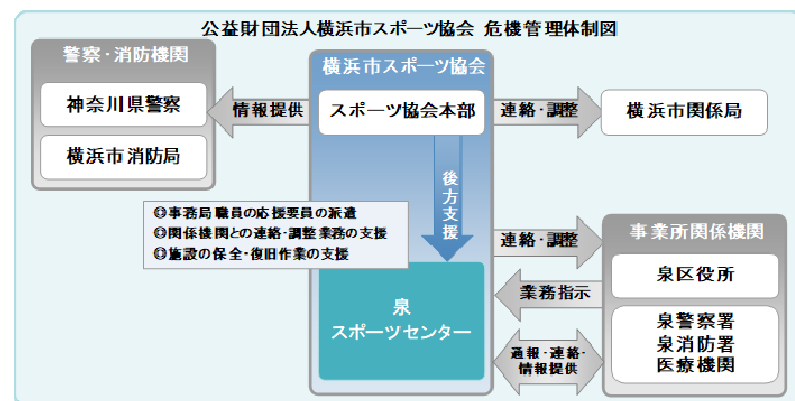
(3) 危機管理体制

<趣旨>

緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。施設での緊急連絡体制とともにスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。また、災害時の万全な対応を可能とするために、泉スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。

■危機管理体制



7 安全管理について

(3) 危機管理体制

<趣旨>

事業計画書のとおり、体制を整えることができました。また、「災害マニュアル」や「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき、訓練を実施しました。

<具体的取組内容>

- ・事業継続計画書（BCP）を作成し、災害時に備えました。
- ・泉区役所との『災害時等における施設利用の協力に関する協定』に基づき、泉スポーツセンター災害対応マニュアルを策定しています。
- ・災害時等の各職員の速やかな行動を定めた『危機管理基本マニュアル』を整備しています。

7 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

<趣旨>

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

7 安全管理について

(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

<趣旨>

休館日・夜間の施設内外の警備を万全にするため、常に警備業者との連絡を密にし、事故予防に努めました。

<具体的取組内容（実施事項）>

- ・公益財団法人神奈川県暴力追放推進センターの賛助会員に加盟し、反社会的団体への適切な対応について職員がセミナーをビデオにて受講しました。（継続）
- ・閉館時に施設スタッフによる巡回点検を実施しました。
- ・その他通報連絡の事例については、6/21未明に発生したスポーツセンター周辺の地域停電の影響で、遠隔警備システムが発報し、警備員が現場に急行したところ、機械室の排煙口から煙を確認したため、消防に通報しました。駆け付けた消防隊と警備員により現場確認を行い、停電により自家発電装置が稼働した際の排煙だったことを確認。その後、協力会社により改めて施設設備の点検を行い、異常のないことを確かめたうえで施設の開場を行いました。また早朝の消防隊出動の経緯について、所長が周辺住民に説明とお詫びに回りました。

7 安全管理について

(5) 補償体制

<趣旨>

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

<具体的取組内容>

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人:1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物:1事故につき1億円、期間中1億円

7 安全管理について

(5) 補償体制

<趣旨>

補償制度については、事業計画書の要件を満たした施設賠償責任保険に加入しました。

<具体的取組内容>

建築物などの設備構造上の欠陥、管理上の不備等による、身体的傷害や財物損壊を与えた事例は発生しませんでした。

7 安全管理について

(6) 新型コロナウイルス感染症対策

<趣旨>

横浜市における「スポーツ施設再開ガイドライン」等を遵守し、お客様にマスクの着用、感染防止対策チェックシートの記入、手指の消毒をお願いするとともに、施設巡回点検に合わせ、体育室、更衣室、トイレ等の清掃、消毒作業を実施します。

7 安全管理について

(6) 新型コロナウイルス感染症対策

横浜市における「スポーツ施設再開ガイドライン」に遵守し、事業計画書のとおり、実施しました。

8 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

- ・ロビー等を子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。
- ・地域子育て支援拠点「すきっぷ」との連携
- ・小学校における『体力向上プログラム』の展開

イ 障害児・者へのスポーツ支援

- ・イベント開催で交流の促進
- ・個別支援学級、特別支援学校との交流

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象のプログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

エ 地域の健康づくり

ウォーキング事業を通して、泉区の魅力を再発見してもらうとともに、生活習慣病予防、疾病予防の普及啓発を区内全域で実施します。

オ 地域指導者の養成と育成

当団体が主催する「横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座」や人材活用システム登録者を育成、活用し、身近な地域で活用できるよう、地域での健康づくりに協力します。

8 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

<趣旨>

事業計画書で示した5つの重点課題について、泉区のスポーツ振興拠点であるスポーツセンターとして、以下の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

ア 地域で子どもを支える取組

- ・コロナ禍もあり、子どもが集まる居場所としては進みませんでした。しかしながら、子ども向け定期教室を開催し、子どもの体力向上に取り組みました。
- ・地域子育て支援拠点「すきっぷ」との連携は、連携までは至りませんでした。地域の子育ての状況など情報共有に努めました。
- ・小学校における『体力向上プログラム』の展開については、コロナ禍もあり未実施になりました。

イ 障害児・者へのスポーツ支援

- ・イベント開催で交流の促進については、未実施になりました。
- ・個別支援学級へボッチャ体験会など募集をしましたが、コロナ禍もありましたので、申し込み希望の学校はありませんでした。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

毎年、開催に協力してきました“神明台のつどい”が、荒天のため中止となりました。区老人クラブ主催のシニア大学講座へウォーキングをテーマに派遣指導を実施しました。

エ 地域の健康づくり

中川地区センターにおける脳トレ体操教室指導、泉寿荘におけるコアコンディショニングトレーニング、弥生台自治会館への派遣などに出向きました。

オ 地域指導者の養成と育成

人材活用システム登録者など、地域での健康づくりに協力しました。

8 地域との協力について

(2) 地域連携の取組

私たちスポーツ協会は、地域における課題や特性を理解し、泉区スポーツ協会、スポーツ推進委員をはじめとする関係団体と連携し、スポーツ・運動・健康づくりを通して、地元の魅力発信や生活習慣予防、疾病予防の普及啓発を区内全域で実施します。

8 地域との協力について

(2) 地域連携の取組

<趣旨>

次の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

ア 地域スポーツ団体や区民との協力・連携体制

- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、泉区スポーツ協会、スポーツ推進委員、さわやかスポーツ普及委員会等と活動自粛のため、連携事業やイベント活動が中止となりました。
- ・令和3年度に引き続き泉スポーツセンター所在の西が岡第三自治会に加入しました。

イ 横浜市及び泉区と協力・連携した事業

- ・泉区内のスポーツイベントや横浜市が推奨する「ウォーキングリーダー」への事業協力を行いました。
- ・インクルーシブ事業として、昨年度も実施できなかった、泉区内の小学校特別支援級の児童を対象とした「ボッチャ巡回指導」を企画・募集しました。しかし、コロナ禍の影響もあり、小学校からの希望はありませんでした。

8 地域との協力について

(3) 地域貢献の取組

<具体的取組内容>

- 開館 30 周年記念事業を実施します。
- 地元商店街等との連携事業を実施します
- 地元住民の方の雇用場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- 事業として地域の消防団活動に協力します。
- 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 地域との協力について

(3) 地域貢献の取組

<趣旨>

次の内容に取り組みました。

<具体的取組内容>

- ・開館 30 周年記念事業として、泉区卓球協会（後援）、横浜隼人中学・高等学校女子卓球部（協力）と連携し、中学生以上を対象に「卓球教室」を開催しました。（10 月 1 日開催、57 名参加）
- ・泉スポーツセンター開館 30 周年記念事業として記念 T シャツ販売をしました。タウンニュースなどに取り上げていただき販売や企画が好評でした。
- ・コロナ禍ではありましたが、中学校職業体験（2 件）の受け入れを実施しました。
- ・地域の消防団活動に 3 名入団し、前年度に引き続き協力をしました。
- ・泉区スポーツ協会の賛助会員として 10,000 円の協賛を行いました。
- ・泉スポーツセンターロビーにて区内地域作業所 4 カ所による食料及び物品販売の場を提供し、障がい者の就労支援に寄与しました。
- ・令和 3 年度に引き続き、盲導犬育成事業の支援を目的とした公益財団法人日本盲導犬協会『ラブラドル募金箱』を設置しました。

9 モニタリング計画について

<趣旨>
 PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

<具体的取組事項>
 ■セルフモニタリング（自己評価）

項目	内容	時期・頻度
自己評価チェックシート	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート	年1回～4回
覆面調査	法人本部による覆面調査	2月/年1回

■第三者からの評価とモニタリング

項目	内容	時期・頻度
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
外部モニタリング	指定管理者独自の取組による第三者機関のモニタリング	指定2・3年目
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時

9 モニタリング計画について

<趣旨>
 PDCA マネジメントサイクルに則り、本年度の計画やマニュアルに対し、実践、評価、改善のプロセスについて次のとおり取り組みました。

<具体的取組内容>
 ■セルフモニタリング（自己評価）

項目	実施期間・時期	頻度
自己評価チェックシート	12月中	1回実施しました。
覆面調査	2月	1回実施しました。

■第三者からの評価とモニタリング

項目	実施期間・時期	件数・主なご意見等
オープンミーティング	未実施	※コロナ禍の状況もありましたので、開催しませんでした。
お客様アンケート	6月	649件 教室参加者へアンケートを実施しました。
ご意見箱	常時	38件 ※回答をロビーに掲出しました。
市コールセンター	常時	ありませんでした。

10 管理運営経費について

<趣旨>

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。横浜市スポーツ協会では、泉スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

<具体的取組内容>

『様式 9～13 収支予算書』記載のとおり

10 管理運営経費について

<趣旨>

小破修繕をはじめ、自動ドア（外側）装置交換修繕や弓道場の雨漏り修繕など、経年劣化による事故を防止するため、速やかな修繕工事、建物の長寿命化対策工事を行いました。

また、備品購入を控え消耗品購入を極力削減し、経費削減を行いました。

<具体的取組内容>

『様式 14～18 収支決算書』記載のとおり

様式5 種目別利用者数

令和4年4月1日～令和5年3月31日

泉スポーツセンター

作成日

2023/04/05

種目	団体数	団体人数			個人人数			計
		一般	小人	小計	一般	小人	小計	
バドミントン	576	11,376	513	11,889	5,852	1,779	7,631	19,520
卓球	264	11,849	1,110	12,959	5,121	694	5,815	18,774
バレーボール	288	7,380	1,201	8,581	0	0	0	8,581
バスケットボール	1,089	21,736	28,171	49,907	0	0	0	49,907
体操・エアロビクス	1,343	26,495	3,431	29,926	0	0	0	29,926
武道	470	6,813	4,087	10,900	0	0	0	10,900
ウェイトリフティング	0	0	0	0	0	0	0	0
トレーニング	0	0	0	0	30,454	248	30,702	30,702
弓道	529	12,364	115	12,479	7,271	38	7,309	19,788
ダンス	1,595	15,300	5,951	21,251	0	0	0	21,251
水泳	0	0	0	0	0	0	0	0
インラインスケート	0	0	0	0	0	0	0	0
フットサル	404	3,070	1,859	4,929	0	0	0	4,929
テニス	43	24	747	771	0	0	0	771
ウォーキング	0	0	0	0	0	0	0	0
その他スポーツ	433	6,237	2,935	9,172	0	0	0	9,172
合計	7,034	122,644	50,120	172,764	48,698	2,759	51,457	224,221

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

様式7

施設名 泉スポーツセンター

託児事業実績報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

令和5年4月11日

No.	事業内容	対象年齢	場所	回数	託児利用料 (1人/時間)	託児利用 人数※1	合計(円) ※2	託児依頼先 ※3	延べ託児 従事者数
	託児実績なし								

※1 開催当日、託児を利用した実人数（出席者）

※2 託児利用料は1期分を一括前納のため、合計金額は「申込者数×単価×回数」

※3 依頼先団体の正式名称を記入

様式8 教室別参加者数

令和4年04月01日～令和5年03月31日

泉スポーツセンター

作成日

2023/04/05

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
体幹レッスン	当日	32	385	0	385
ボディバランスヨガ	当日	32	236	0	236
いきいき元気③	定期	31	352	0	352
卓球①	定期	44	3,087	0	3,087
卓球②	定期	44	2,413	0	2,413
やさしいヨガ	当日	46	804	0	804
簡単筋トレ&ストレッチ①	当日	45	221	0	221
かんたんエアロ	当日	35	620	0	620
ヨガ①	定期	44	1,458	0	1,458
ヨガ②	定期	44	1,330	0	1,330
気功・太極拳（火）	定期	40	1,394	0	1,394
骨盤エクササイズ	定期	44	1,043	0	1,043
わんぱく体操（うさぎ）	定期	33	0	345	345
わんぱく体操（かめ）	定期	33	0	253	253
わくわくジュニア	定期	44	0	1,452	1,452
バレトン	当日	46	854	0	854
アロマストレッチ①	定期	43	602	0	602
アロマストレッチ②	定期	43	589	0	589
美ボディメイク	定期	43	1,245	0	1,245
フラダンス（水）	定期	43	1,509	0	1,509
美・姿勢	定期	37	34	0	34
ヨガ③	定期	43	527	0	527
ヨガ④	定期	43	1,075	0	1,075
はつらつ健康（水）	定期	43	1,528	0	1,528
わんぱくサッカー	定期	43	0	160	160
ジュニアサッカー	定期	43	0	796	796
社交ダンス	定期	42	1,209	0	1,209
肩甲骨ヨガ	当日	45	1,041	0	1,041
ZUMBA①	当日	45	1,387	0	1,387
いきいき元気①	定期	42	1,486	0	1,486
いきいき元気②	定期	42	515	0	515
ZUMBA②	当日	45	1,084	0	1,084

簡単筋トレ&ストレッチ②	当日	45	300	0	300
ピラティス	当日	45	648	0	648
バドミントン	定期	43	1,726	0	1,726
はつらつ健康（金）	定期	43	1,011	0	1,011
気功・太極拳（金）	定期	39	937	0	937
フラダンス（金）	定期	43	1,197	0	1,197
テニス①	定期	43	0	271	271
テニス②	定期	43	0	500	500
アロマヨガ	当日	45	352	0	352
カラダすっきりパワーヨガ	当日	46	999	0	999
こどもチャレンジ教室（インラインスケート）	定期	3	0	18	18
いきいき元気④	定期	31	376	0	376
コツコツ体操	定期	31	122	0	122
こどもチャレンジ教室（トランポリン）	定期	3	0	20	20
キャンドルヨガ	当日	1	12	0	12
SC-MEC	当日	45	116	0	116
ZUMBAスペシャルプログラム	当日	1	52	0	52
リフレッシュからだケア	当日	45	224	0	224
親子体操	定期	40	342	342	684
わんぱく体操（うさぎ・かめ統合）	定期	11	0	265	265
FUN！FAN！イングリッシュ	定期	31	0	135	135
小学生からのトータルトレーニング	定期	43	0	295	295
マンスリーエアロ	当日	46	844	0	844
パワーキック（R3.4月～）	当日	36	356	0	356
エアロ&キック	当日	11	238	0	238
パワーアクション	当日	10	66	0	66
合 計		2,145	37,946	4,852	42,798

教室名	定期/当日	回数	一般	小人	総合計
横浜マラソンチャレンジ枠	他	1	3	0	3
<スポレク> 特別当日教室	他	1	91	0	91
30周年卓球イベント	他	1	57	0	57
合 計		3	151	0	151

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

収支決算書

1 総括表

(1)収入

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
①指定管理料	12,572,000	9,429,000	12,572,000	9,427,000	44,000,000	44,000,000	100%	
①横浜市による運営支援	0	0	0	2,850,000	2,850,000	0	-	
①横浜市による運営支援(追加分)	0	0	0	3,943,000	3,943,000	0	-	
②施設運営収入 (A)	21,362,720	15,884,420	15,569,660	9,992,460	62,809,260	69,318,000	91%	
項目								
利用料金収入	5,973,640	5,777,850	5,497,770	5,616,560	22,865,820	22,127,000	103%	
<u>利用料金収入(駐車場)</u>	2,654,550	2,457,400	2,397,900	2,384,100	9,893,950	9,683,000	102%	
スポーツ教室等事業収入	12,734,530	7,646,670	7,673,990	1,882,860	29,938,050	37,450,000	80%	
文化系教室収入	0	2,500	0	0	2,500	58,000	4%	
託児事業収入	0	0	0	0	0	0	-	
広告業務収入	0	0	0	100,000	100,000	0	-	
その他	0	0	0	8,940	8,940	0	-	
③自主事業による収入	942,570	1,086,581	1,240,459	734,561	4,004,171	3,719,000	108%	
項目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	20,400	20,400	207,000	10%	
飲食事業	516,790	639,267	489,172	424,981	2,070,210	2,362,000	88%	
物販事業	54,720	50,500	370,480	135,220	610,920	327,000	187%	
利用料金収入(時間外)	0	24,384	126,690	60,570	211,644	16,000	1323%	
<u>利用料金収入(駐車場)(時間外)</u>	0	0	44,700	17,600	62,300	69,000	90%	
ヘルスプロモーション事業	370,840	369,830	209,417	65,790	1,015,877	718,000	141%	
その他	220	2,600	0	10,000	12,820	20,000	64%	
合計(②+③)	22,305,290	16,971,001	16,810,119	10,727,021	66,813,431	73,037,000		

(2)支出

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
④維持管理運営費用 (B)	31,628,289	25,144,449	29,376,485	32,139,749	118,288,972	116,154,000	102%	
項目								
人件費	13,507,568	9,690,005	12,829,762	10,202,019	46,229,354	45,244,000	102%	
修繕費	2,296,195	55,000	77,000	891,000	3,319,195	3,300,000	101%	
設備管理費・保安警備費	2,581,770	3,153,859	2,668,670	2,306,747	10,711,046	10,291,000	104%	
備品購入費・消耗品費	826,925	609,192	541,606	330,221	2,307,944	3,030,000	76%	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	648,450	310,750	350,900	258,723	1,568,823	1,490,000	105%	
広報費・印刷製本費	224,400	0	0	78,280	302,680	330,000	92%	
光熱水費・燃料費	3,329,028	4,113,450	5,073,922	5,577,951	18,094,351	11,162,000	162%	
保険料	383,888	295,308	310,662	299,017	1,288,875	1,931,000	67%	
使用料・賃借料	2,292,208	1,400,658	1,229,912	1,423,147	6,345,925	9,693,000	65%	
委託料・謝金	4,009,667	4,005,572	4,158,069	4,629,442	16,802,750	17,649,000	95%	
公租公課	25,130	200	499	4,370,077	4,395,906	5,576,000	79%	
旅費	13,796	19,142	11,473	11,407	55,818	180,000	31%	
会議随い費	0	0	0	0	0	0	-	
通信運搬費	60,126	89,265	90,483	116,489	356,363	396,000	90%	
支払手数料	67,324	63,590	65,039	67,436	263,389	320,000	82%	
会費及び負担金	24,800	10,458	2,400	1,833	39,491	250,000	16%	
事務経費本部分	1,328,000	1,328,000	1,966,088	1,573,860	6,195,948	5,312,000	117%	
その他	9,014	0	0	2,100	11,114	0	-	
⑤自主事業による経費	505,297	248,425	366,616	381,170	1,501,508	883,000	170%	
項目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	1,344	9,600	10,944	35,000	31%	
時間外施設管理費	0	0	103,730	74,989	178,719	0	-	
飲食事業	287,970	31,650	31,650	34,218	385,488	357,000	108%	
物販事業	204,201	197,527	151,179	-27,882	525,025	46,000	1141%	
ヘルスプロモーション事業	11,416	8,928	78,713	30,089	129,146	405,000	32%	
その他	1,710	10,320	0	260,156	272,186	40,000	680%	
合計(④+⑤)	32,133,586	25,392,874	29,743,101	32,520,919	119,790,480	117,037,000		

(3)収支差額(自主事業除く)

(円、税込み)

項目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	備考
収支差額= (収入(①+②) - 支出(④))	2,306,431	168,971	-1,234,825	-5,927,289	-4,686,712	-2,836,000	

収支決算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計	(A)		62,809,260
利用料金収入			22,865,820
項 目	団体利用(体育室)	室場利用料	10,539,600
	団体利用(研修室)	室場利用料	852,200
	個人利用	トレーニング室利用料、卓球・バドミントン利用料	11,474,020
利用料金収入(駐車場)		駐車場利用料金	9,893,950
スポーツ教室等事業収入		スポーツ教室参加料	29,938,050
文化系教室収入		文化教室参加料	2,500
託児事業収入			0
広告業務収入		自販機広告協賛金	100,000
その他		令和元年・2年分未払金の雑収入計上	8,940

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (円、税込み)
合計	(B)		118,288,972
項 目	人件費	・常勤職員 5名 ・アルバイト26名	46,229,354
	(給与・賃金)	職員給与、アルバイト賃金	31,200,052
	(職員手当)	通勤手当 ほか	9,607,003
	(福利厚生費)	社会保険料、健康診断費	4,087,061
	(給付費)	勤労者福祉共済掛金	30,000
	(勤労者福祉共催掛金)		0
	(退職給付引当金繰入額)		1,305,238
	修繕費		3,319,195
	(駐車場に係るもの)	フラップ板基盤交換、フラップ板修繕	177,375
	(その他)	弓道場巻き藁屋根改修工事、自動ドア修繕 等	3,141,820
	設備管理費	総合管理業務委託	9,919,046
	保安警備費	警備業務委託	792,000
	備品購入費	外付けHDD、弓矢ネット、モバイルロッカー 購入	334,210
	消耗品費		1,973,734
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)	事務用品、衛生用品	1,973,734
	外構・植栽管理費	植栽管理	1,310,100
	廃棄物処理費	ルート回収費等	258,723
	広報費	区役所内デジタルサイネージ	287,650
	印刷製本費	教室募集ちらし印刷代	15,030
	光熱水費	電気・水道料金	18,094,351
	(電気)		12,620,675
	(ガス)		4,337,611
	(水道)		1,136,065
	燃料費		0
	保険料		1,288,875
	(施設賠償責任保険)		88,926
	(火災保険・自動車保険)		0
	(その他)	スポーツ教室安全保険	1,199,949
	使用料・賃借料		6,345,925
	(市への支払)		0
	(リース料)	券売機リース、トレーニングマシンリース 等	2,687,552
(その他)	教室施設利用料等	3,658,373	
委託料		7,161,623	
(駐車場に係るもの)		0	
(その他)	現金集配業務、システム保守	7,161,623	
謝金	教室指導者謝金	9,641,127	
公租公課費		4,395,906	
(事業所税)		221,030	
(消費税)		4,129,047	
(印紙税)	契約用収入印紙代等	45,829	
(その他)		0	
旅費	出張交通費	55,818	
会議滞在費		0	
通信運搬費	電話代、インターネット通信費	356,363	
支払手数料	振込手数料、インターネット決済手数料等	263,389	
会費及び負担金		39,491	
(職員等研修費)	スポーツリーダー養成講座受講料等	14,691	
(その他)	神奈川県暴力追放推進センター賛助会費、西が岡第三自治会自治会会費 等	24,800	
事務局事務経費	事務局事務経費	6,195,948	
その他	雑支出(過年度トレーニング室回数券返金等)	11,114	

※1 次の例を参考に記載してください。
 人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など
 ※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			4,004,171
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	年末年始拡大開館教室参加料	20,400
	飲食事業	自動販売機 飲料食料販売	2,070,210
	物販事業	スポーツ用具販売	610,920
	利用料金収入(時間外)	時間外施設利用料	211,644
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	時間外駐車場利用料	62,300
	ヘルスプロモーション事業	派遣指導料、MEC参加料等	1,015,877
	その他	公衆電話通話料 等	12,820

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (円、税込み)
合計			1,501,508
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	スポーツ教室安全保険料	10,944
	飲食事業	自動販売機電気代、目的外使用料	385,488
	物販事業	販売物販仕入れ代等	525,025
	時間外施設管理	年末年始拡大開館に伴う光熱費等	178,719
	ヘルスプロモーション事業費	スポレク講師謝金、MEC講師謝金等	129,146
	その他	公衆電話料、自主事業消費税等	272,186

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。